

新茶シーズンが始まりました！

爽やかな新緑の香りが漂う季節となりました。日本最大級の茶産地である静岡県では、4月20日に静岡茶市場で新茶初取引が行われ、いよいよ新茶シーズンが幕を開けました。静岡県は全国の茶園面積の約35%(*1)を占め、荒茶の生産量でもトップクラスを誇る茶処です。今回は、首都圏からもアクセスの良い静岡が誇る、県中部の個性豊かなお茶の魅力をご紹介します。

*1 出典：「面積調査 速報 令和7年果樹及び茶栽培面積 (7月15日現在)」農林水産省



多彩な個性が光る静岡の銘茶

静岡茶の魅力は、その産地ごとに異なる深い味わいと香りにあります。

《静岡茶（本山・両河内など）》

13世紀から続く静岡茶発祥の地とされる足久保など、歴史ある産地を抱えます。静岡市は茶匠（熟練の職人）が集まる取引の中心地でもあり、職人の技で仕上げられた高品質なお茶が揃います。

《島田茶》

大井川流域の山間部から平野部まで広がる産地です。茶園のそばの草を敷き詰める伝統的な「静岡の茶草場農法」は世界農業遺産にも認定されており、自然の恵みを活かしたお茶作りが行われています。

《川根茶》

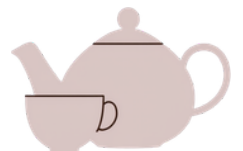
大井川上流、南アルプスの麓で育まれるお茶です。川霧に包まれる厳しい環境が、古来より最高峰と称えられる澄んだ香りと気品ある味わいを生み出します

《牧之原茶》

日本を代表する大茶園地帯で、明治初期に武士たちが開拓した歴史を持ちます。強い日差しを浴びて育つ葉をじっくり蒸し上げる「深蒸し茶」が主流で、濃厚なコクとまろやかな甘みが特徴です。

《藤枝茶》

急傾斜の山間地で、朝夕の川霧を浴びて香り高く育ちます。特に岡部の朝比奈地区は、京都の宇治、福岡の八女と並ぶ日本三大玉露の一つとして全国的に有名です。



旬の香りを現地で体感！お茶体験のすすめ

新茶の時期は、ただ飲むだけでなく、お茶の世界を体感できる施設も充実しています。島田市の「ふじのくに茶の都ミュージアム」では、美しい茶畑を眺めながらの喫茶体験や、抹茶挽き、お茶摘みが楽しめます。また、大井川鐵道「門出駅」直結の「KADODE OOIGAWA」では、自分が茶葉になった気分で作製工程を巡る体験型アトラクションも人気です。藤枝市の「玉露の里」では、日本一とも称される玉露のまろやかな味わいを堪能できます。

青空の下、さわやかな新緑のもと、お茶体験をすれば、心も体もリフレッシュできるはずです。この春は、本場の味と香りを求めて、静岡へ足を運んでみませんか。



詳細はこちら▲▲

静岡が誇るJ1クラブ「清水エスパルス」を応援しよう！



©baton inc. ©J.LEAGUE

「クリエイティブマンプロダクション」コラボレーション『ORANGE SONIC』開催

「クリエイティブマンプロダクション」とタッグを組み、試合前の国立競技場をウォームアップするコラボレーションイベントを開催！

エスパルス、クリエイティブマンプロダクションともにブランドカラーである“オレンジ”をテーマにしたLIVE SHOW『ORANGE SONIC』では、華やかなステージで、彩り豊かな音楽が国立に響き渡る、本格的な音楽イベントをお楽しみください！

『国立(ここ)は静岡 花木鳥ユニシャツ』プレゼント！

エスパルスのホームタウン静岡市・ファミリータウン12市町が制定する「花・木・鳥」をモチーフにデザインされたオリジナルユニシャツを先着40,000名様にプレゼント！

花木鳥ユニシャツをまとい、清水エスパルスが年に一度開催するMUFGスタジアム(国立競技場)での“静岡のお祭り”を満喫しましょう。



【Jリーグ×QuizKnock】THE 国立 DAY来場者参加型クイズ大会開催

クイズ王・伊沢拓司が中心となって運営する、エンタメと知を融合させたメディア「QuizKnock」と、Jリーグのコラボレーションイベント。

本企画は、クイズを通じてより多くの方にJリーグの魅力やクラブそれぞれの個性に触れていただくことを目的に、Jリーグが実施するものです。スタジアムでの観戦をよりお楽しみいただける企画として展開されます。

詳細はこちら▶▶



駿河湾フェリー情報

海から富士山を望む新しい絶景体験 GWは渋滞知らずのフェリー利用がお得！

今春から駿河湾フェリーが楽しく使いやすくなります。

①船内に「ちびまる子ちゃん」登場

好評につき10月31日まで続きます。

一般船室(1F)座席の装飾、まるちゃんパネルで記念撮影、声優によるアナウンス等が楽しめます。

②料金改定に伴い、小人(小学生)が無料に！

5月1日の料金改定に伴い、小人の乗船料が無料となります。お子様、お孫様と一緒に富士山を船上から眺める唯一無二の体験をしませんか。

③ペット(犬・猫)の同乗歓迎！

5月1日から、ペットのサービスを拡充します(1匹1,000円)。

ペットスペースではゲージから出すこともできます(リードは必須)。大切なペットと一緒に「富士山223標識看板」での写真撮影をしてみませんか？

飼い主には乗船記念品をプレゼントする予定です。

詳細はこちら▶▶



編集後記

令和8年4月に着任いたしました所長の鈴木です。東京事務所での勤務は初めてですが、30代の頃に省庁派遣で4年間東京に在住していたことがあります。



静岡県東京事務所 所長 鈴木直直

当時は仕事に追われる毎日でしたが、今回は久しぶりの東京生活を楽しまたいと思っております。

先日、当時の仲間が東京勤務を祝って歓迎会を開いてくれました。大変ありがたく、また同じ釜の飯を共にした仲間の存在を改めて心強く感じたところです。

さて、この『静岡ふるさと通信』は、一人でも多くの静岡ファンを増やすため、職員が心を込めて静岡の旬の話題をお伝えしております。どうぞこれからもご愛読いただき、静岡を身近に感じていただければ幸いです。今後ともよろしくお願い申し上げます。